

Press Release



〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL : 083-933-5007
FAX : 083-933-5013
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

【2025年1月9日】

送付枚数 2枚

報道関係 各位

山口大学と山口市、森ビル都市企画株式会社が まつりの持続可能性のための 価値共創のデザインプロジェクトを実施



山口大学（所在地：山口県山口市吉田 1677-1/学長：谷澤幸生/以下、本学）と山口市、森ビル都市企画株式会社（所在地：東京都港区/代表取締役：藤巻慎一/以下、森ビル都市企画）は、まつりを将来に継承するための持続可能性のための価値共創のデザインプロジェクトを実施します。

プロジェクト概要

近年、人口減少や少子高齢化の問題が議論され、持続可能性のためのデザインが求められています。このような問題に対して複雑な社会システムを構想するための方法論としてサービスデザインが注目されています。地域社会、関係団体、市民など、さまざまなレイヤーにまたがる利害関係者間のエコシステムについて議論していく必要があります。一方で、持続的な取り組みを進めるためには、利用者の視点に立った「当事者」にとっての価値を探求し、社会の一員として取り組むための規範や行動変容も不可欠です。

本プロジェクトは、12月から開講する共通基盤科目「山口と世界（担当：坂口和敏准教授）」において、当事者を巻き込んだ価値共創を目指し、山口市と森ビル都市企画との共創アプローチにより実施します。産業交流拠点である KDDI 維新ホールを基盤として、本学の学生と森ビル都市企画が、当事者の視点からまつりの持続可能性について共に考え、まつりを未来へ継承する仕組みをデザインすることを目標としています。

山口市産業交流拠点施設について

山口市産業交流拠点施設「KDDI 維新ホール」は、産業や賑わい、新たなビジネスを生み出す核となる施設として、J R新山口駅に隣接する形で山口市が設置した施設です。

本施設の管理運営主体（指定管理者）は森ビル都市企画・コンベンションリンケージ共同企業体（代表者：森ビル都市企画株式会社）が担っており、2021年4月の開館以来、構成施設であるメインホールやメディフィットラボ、アカデミーハウス等の管理運営並びに各機能を生かした事業展開を行なっています。

2024年度からは新たなプロジェクト「山口ミライ共創ラボ」が進行中で、新しい価値観との出会いをコンセプトに、様々な分野のプロフェッショナルを招致し、市民・学生・企業がともに学び、域外の人を含め、対話・交流する機会を提供する中で、地域課題の解決・改善、新しい価値・人材の創出、新たなビジネスの創発を目指しています。

森ビル都市企画 について

森ビル都市企画株式会社は、1997年に、森ビル株式会社の子会社として設立され、都市開発や不動産管理を中心に事業を展開しています。主な業務は都市開発コンサルティング、不動産の賃貸・管理、商業施設の運営などで、市街地再開発事業に強みを持ちます。森ビルグループの経験とノウハウを活かし、まちづくりの初期段階から施設設計、管理運営計画のコンサルティングまで包括的にサポートしています。その取り組みは、地域の価値向上や持続可能な都市づくりに貢献しています。

本学学生が実践するプロジェクト型課題解決

国際総合科学部は、本学の9番目の学部として、2015年に開設されました。変化が激しく、予測が困難な時代において、社会の課題に柔軟に対応し、科学的に分析し、解決策を統合する学際的デザインが求められます。国際総合科学部はリベラルアーツ、コミュニケーション、デザインを柱とし、総合知に基づく課題解決能力を有した人材を育成しています。また、国際総合科学部では、1年次で「山口と世界」を必修科目としています。

本プロジェクトを含め、4年次には企業や自治体等と連携した1年間のプロジェクト型課題解決研究（PBL）により、批判的思考、創造性、分析能力、実践的思考などのデザイン能力を社会実践を通して養成しています。

●本件に関する詳細は下記までお問い合わせください

国立大学法人山口大学国際総合科学部
准教授 坂口 和敏
E-mail: k-saka@yamaguchi-u.ac.jp

●発信者

国立大学法人山口大学
総務企画部広報室
〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL 083-933-5007
FAX 083-933-5013
E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp